

苫小牧市採用力強化・機会創出事業企画運営業務
提案書作成要領

令和6年10月

苫小牧市

1 業務名

苫小牧市採用力強化・機会創出事業企画運営業務

2 提案書の作成

次に定めるところにより提案書を作成し、提出するものとする。

(1) 提案書（様式第9号）

苫小牧市業務委託等プロポーザル実施要領第14条に定める様式により提出すること。

(2) 企画提案書（任意様式）

ア A4判、片面印刷で25ページ以内とし、ページの通し番号を付すこと。

イ 文字サイズは10.5ポイント以上とし、文書の補完のために、写真、イラスト等を用いることも可とする。

ウ 企画提案は、一企画提案者につき一つ限りとする。

エ 企画提案書の提出期限後の訂正、追加、差替え及び再提出は認めない。

(2) 事業費経費参考内訳書（任意様式）

ア 本事業の実施に必要な経費を漏れなく計上すること。

イ 経費内訳は、「イベント出展費」「サイト掲載費」「研修費」「人件費」など用途が分かりやすい名称で区分し、積算根拠を記載すること。

ウ 消費税を含む総額を表示すること。

3 提案項目

企画提案書は、次ページの別表に掲げる項目沿って作成すること。

なお、提案項目ごとに評価（採点）を行うため、提案書に記載のない項目については採点対象から除外することとなるため、漏れがないよう記載すること。

4 提出方法

提案書（様式第9号）のみ正本1部を紙媒体で提出すること。企画提案書及び事業経費参考内訳書は、PDFデータで提出すること（紙媒体は不要）。

(1) 提出・問合せ先

〒053-8722 北海道苫小牧市旭町4丁目5番6号

苫小牧市 産業経済部 企業政策室 工業・雇用振興課

電話：0144-32-6436 / E-mail：kogyo@city.tomakomai.hokkaido.jp

(2) 提出期限

令和6年11月11（月）午後5時15分

(3) 提出方法

提案書（様式第9号）については持参又は郵送（必着）とし、郵送の場合は、書留又は簡易書留によること。また、PDFデータについては、上記メールアドレスへ送付すること。

【別表】 提案項目 ※企画提案書に盛り込む内容

項目	評価基準
業務遂行能力に関する項目	
1 運営体制・実施スケジュール	
(1) 会社概要 (所在地・従業員数、事業内容等)	会社の規模や事業内容から、契約期間において安定した業務の実施が可能か
(2) 業務を実施する運営体制	(1)従業員数の規模や組織体制から、本事業の実施に対し十分な人員を確保することが可能か (2)支店や営業所の所在地等の状況から、本業務に対し迅速な対応や連絡調整が可能か
(3) 業務スケジュール	業務量を理解し、適切で実現可能な工程を組んでいるか。また、イベントの開催時期や周知のタイミングは効果的なスケジュールとなっているか。
2 類似事業の実績	過去3年間に類似した事業の実績があるか
企画提案に関する事項	
3 事業目標設定及び市内企業の選定	(1)本事業の目的や課題を適切に認識した上での目標設定となっているか (2)企業募集及び選定は、本事業の目的に沿った方法となっているか
4 採用力向上支援	
ア コンサルティング支援	近年の採用マーケットを捉えた効果的かつ切れ目のない支援内容となっているか
イ 相談対応業務	企業の個々の実情に応じたサポートが可能となっているか
ウ 採用環境整備支援	WEB に不慣れな業者への支援体制は妥当か
エ 求職者への情報発信支援	マッチングサイトの活用は効果的か
5 採用機会創出支援	
ア 新卒採用イベントの実施	(1)開催時期・場所は適切か (2)支援企業と学生の双方にとって参加意義のある魅力的なイベント内容となっているか
イ 大学・学生との関係構築支援	(1)適切なターゲットが設定されているか (2)継続的な関係性構築が見込まれる支援となっているか
ウ 集客に向けたプロモーション	集客増につながる効果的なプロモーション内容となっているか
6 見積額の経費内訳の説明	具体性があり適正な価格設定か
7 そのほか特別な独自提案	事業目的に沿った創意工夫のある内容か